

後援会通信「グロース」春号

# GROWTH



—大学と家庭をむすぶ— Linking the University with Families

▶GROWTH(グロース)の意味は、「成長する」です。聖書には、「どんな種より小さいのに、成長するとどの野菜よりも大きくなり、空の鳥が来て枝に巣を作るほどの木になる。」(マタイによる福音書13章32節)、また、「わたしは種え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です」(コリントの信徒への手紙一3章6節)と記されています。東北学院大学の学生の皆さんが各分野において、知識や技術、教養を十分に修め、神と人に祝されつつ大きく成長するようという期待が本誌に込められています。

学都仙台、史跡の町多賀城、これらの地域にある3つのキャンパスに本年も新入生を迎え、新しい年度がスタートしました。東北学院大学後援会は、学生の勉学や課外活動を支援するために組織されたものです。また、本誌「グロース」は、大学の近況を後援会会員であるご父母の皆さまへお伝えする情報誌であり、大学と家庭の架け橋となるものです。今号では、後援会総会や地区後援会の開催などについてお知らせしております。学生の充実した大学生活と東北学院大学の発展のために、ご父母の皆さまのご理解と協力をお願いいたします。

## CONTENTS

後援会会長挨拶	1
学長挨拶	2
平成19年度後援会総会のお知らせ	3
平成19年度地区後援会のお知らせ	4
平成19年度年間スケジュール	5
キャンパス・ニュース	6
教育と研究の世界	7
キャンパス・ボイス	9
キャンパスアメニティ	11
学務部より	12
学生部より	13
就職部より	14



## 後援会会長 挨拶

### 丸 森 仲 吾

株式会社七十七銀行代表取締役頭取、社団法人全国地方銀行協会副会長などを歴任。  
現在、株式会社七十七銀行代表取締役会長、仙台商工会議所会頭、日本商工会議所副会長、東北経済連合会副会長などを務める。

暖かく優しい日差しが注ぎ、草木の芽ぐむ季節となりました。在学生のご父母の皆さまには、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、本後援会の活動に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。今春も、東北学院大学後援会の会員として、新たに3,000余名の新生のご父母の皆さまをお迎えいたしました。新生のご父母の皆さま、ご入学おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

さて、本後援会は、在学生のご父母を会員として、ご子女の円滑な学生生活と大学の充実・発展に寄与するため、昭和24(1949)年に設立され、各種の活動を展開してまいりました。その中でも、「後援会総会」と「地区後援会」は、ご父母の皆さまと大学の教職員が直接交流できる場として大変好評をいただいております。また、後援会では、皆さまからの会費をもとに学生の正課および課外活動に対する補助や奨学金への助成を通して、ご子女の学生生活の支援を行っております。支援活動の一つとして「東北学院大生のための合同企業セミナー」や「低学年生に対する進路支援」、「面接対策講座」、「企業研究講座」など、就職活動への助成を積極的に行っております。また、3キャンパスの体育施設・警備室に「自動体外式除細動器(AED)」を設置し、学生に対する危機管理対策なども行っております。

このように、後援会は大学と家庭の連携を密接にしながら活

動しており、平成19(2007)年度も後援会総会と地区後援会を実施してまいります。特に後援会総会では、大学の協力を得て、「教員による公開講座」「パイオルガンコンサート」「学務部・学科別懇談会」「学生部・就職部による相談コーナー」「学生の就職を考えるセミナー」など、多彩なプログラムを用意しております。昨年は、約1,300名のご父母の方々に後援会総会と大学開放プログラムにご参加いただきましたが、今年もより多くのご父母の皆さまが大学の教職員と意見を交わすことができ、有意義なひとときを過ごしていただきたいと願っております。

地区後援会については、北海道札幌市から東京都までの全29地区で開催いたします。総会と同様に、ご父母の皆さまと交流が図られますよう各地区に大学から教職員を派遣していただき、大学の教育方針の説明や近況の報告、教員による公開講座、学務部・学生部・就職部による説明や個別面談などを実施いたします。後援会といたしましては、親元を離れて学生生活を送っているご子女の成績や就職問題などについて、少しでもご父母の方々の悩みや不安の解消につながればと願っている次第です。最後になりますが、会員の皆さまには、今後とも本後援会の活動に積極的にご参加いただき、更なるご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 後援会役員・顧問・参与・事務局長・事務局員名簿 平成19年4月1日現在

会 長 丸 森 仲 吾 (仙台市)  
副 会 長 江 馬 成 夫 //  
// 三 島 卓 郎 //  
庶務担当理事 後 藤 久 幸 //  
会計担当理事 高 橋 祥 允 //  
理 事 浅 野 ひとみ //

理 事 伊 東 知 男 (仙台市)  
// 寒 河 江 満 子 //  
// 佐 久 間 敬 子 //  
// 村 山 令 記 //  
// 渡 辺 静 吉 //  
// 門 脇 利 勝 (石巻市)  
// 桂 久 (札幌市)  
// 成 田 智 典 (青森市)  
// 松 本 宏 (八戸市)  
// 小 野 寺 久 美 子 (秋田市)

理 事 深 澤 禎 彦 (横手市)  
// 工 藤 敏 納 (盛岡市)  
// 大 友 敏 男 (宮古市)  
// 及 川 和 夫 (北上市)  
// 浦 島 康 弘 (大船渡市)  
// 金 子 泰 雄 (山形市)  
// 鈴 木 信 一 (酒田市)  
// 國 分 容 子 (福島市)  
// 佐 々 木 信 之 (福島市)  
// 只 野 裕 一 (相馬市)



## 学長 挨拶

### 星 宮 望

東北学院中学・高等学校卒業。東北大学大学院工学研究科電子工学専攻博士課程修了。工学博士。北海道大学教授、東北大学教授、東北大学副総長などを歴任し、平成16年3月東北大学を定年退官。同年4月より東北学院大学長に就任。平成19年4月より学校法人東北学院長を兼任。東北大学名誉教授。専門は電子工学。

陽春の候、在学生のご父母の皆様には、ますますご壮健のことと拝察申し上げます。常日頃、本学の教育・研究に対して深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

東北学院は、1886年(明治19年)に教師2名と生徒6名からはじまり、お蔭様で昨年創立120周年を迎えることが出来ました。その間、1949年(昭和24年)には学校教育法の改正に伴い東北学院専門学校が新制大学に昇格し、現行の東北学院大学がスタートいたしました。当時は文経学部の単一学部で英文学科と経済学科の2学科だけでしたが、現在では5学部14学科を擁し、東北・北海道地区を代表する総合私立大学に発展するまでになりました。

現在、東北学院大学には学部学生が約12,000名と大学院生が240名在籍し、学問研究の研鑽と課外活動にそれぞれ励んでおります。創立以来、本学はプロテスタント・キリスト教に基づく人間形成を建学の精神とし、個人の尊厳を重視する教育の伝統のもとに聖書の隣人愛と奉仕の教えを大切にしてきました。この建学の精神は150,000余名の同窓生にも引き継がれ、専門の知識や技術を活かしながら、それぞれの分野で「地の塩」「世の光」として活躍しているところからもお分かりいただけると思います。

このように、東北学院大学は学生の広い学習や色々な可能性

に応える教育・研究体制を整えていますが、後援会からのご援助が、これらの学生の多様な学生生活と個性豊かな人格形成に大いに役立っていることは申し上げるまでもございません。本学の後援会は、今から58年前の昭和24年に設置され、大学院生を含む本学で学ぶ全ての学生諸君の学生生活を支えて参りました。大学としても学生諸君が充実した学生生活を送れるよう各種支援体制を整えサポートしておりますが、何よりも後援会からのご援助に感謝し、今後ともお願い申し上げます。

いま世界は、社会、政治、経済のあらゆる領域で急激に変化しています。本学では、その変化し続ける社会に対応できる人材の育成に努めますとともに、「絶えず変革されるべき大学」をモットーに常に時代の要請に応える大学へと日々改革に努めております。これからも本学独自の伝統を重んじつつ、21世紀に活躍する学生の皆さんに幅広い学びの場を提供できるよう、教職員一人ひとりが努力を惜しまない所存です。そして困難な時代だからこそ、本学学生がその掛け替えのない学生時代に自らの個性を磨き、人間として大きく成長することを心から願っております。

理 事 福 井 丈 夫 (新潟市) 参 与 齋 藤 誠	参 与 秋 葉 勉	事 務 局 員 荒 孝 夫
監 事 天 江 皓 一 (仙台市) // 遠 藤 銀 朗	// 高 木 龍 一 郎	// 桔 梗 元 子
// 小 濱 良 雅 // 佐 々 木 俊 三	// 佐 々 木 文 彦	// 今 野 靖
// 白 木 進 // 柴 田 良 孝	事 務 局 長 鈴 木 孝 郎	// 齋 藤 英 夫
顧 問 赤 澤 昭 // 佐 々 木 哲 夫	事 務 局 員 高 橋 嘉 男	// 草 野 正 聡
// 星 宮 望 // 井 上 義 比 古	// 菅 野 健 二	
参 与 関 谷 登 // 千 葉 昭 彦	// 井 上 田 捷 知	
// 大 塚 浩 司 // 原 田 善 教	// 吉 田 藤 光	
// 遠 藤 健 一 // 原 征 明	// 佐 藤 光 男	
// 遠 藤 和 朗 // 佐 藤 司	// 齋 藤 淳	

# 平成19年度東北学院大学後援会総会開催のお知らせ

本年も、新緑映える泉キャンパスを会場に、後援会総会を開催いたします。当日は、総会のほか、教員による公開講座やパイプオルガンコンサート、学科別懇談会や個別相談などの「大学開放プログラム」を多数用意しております。この機会に、ご子女の学生生活の一端に触れていただければ幸いです。ご父母の皆さまのご参加をお待ちしております。

## ○日時:

平成19年5月19日(土)

総会 10時40分～12時

大学開放プログラム 10時～17時

## ○会場:

東北学院大学泉キャンパス(総会は礼拝堂)



昨年度の総会の様子

時間	開催内容	
9:00		
10:00	<b>受付 総合案内所</b> 9:00～14:00 (1号館外)	
11:00	<b>大学礼拝</b> 10:00～10:30 (礼拝堂)	
12:00	<b>後援会総会</b> 10:40～12:00 (礼拝堂) 1.開会宣言 2.聖書朗読並びに祈禱 3.挨拶 4.議事 (1)平成18年度後援会庶務報告 (2)平成18年度後援会収支決算報告 (3)会計監査報告 (4)平成19年度後援会事業計画(案) (5)平成19年度後援会収支予算(案) (6)その他 5.閉会宣言 *学務部・学生部・就職部からの説明	<b>施設開放</b> 10:40～16:00 (1)施設見学 就職資料室 図書館 情報処理センター オーディオ・ビジュアルセンター カウンセリングセンター (2)課外活動見学 体育館 総合運動場 (3)大学紹介 ビデオ上映 オーディオ・ビジュアルセンター
13:00	<b>本学教員による公開講座</b> 12:20～13:00 (2号館5階) 講師 遠藤銀朗 工学部長	<b>個別相談コーナー</b> 12:30～16:00 (2号館各教室)
14:00	<b>パイプオルガンコンサート</b> 13:10～13:40 (礼拝堂) 演奏者 今井 奈緒子 教養学部	<b>学生部</b> ・奨学金 ・課外活動 ・アルバイト ・健康管理 <b>就職部</b> ・就職活動 ・求人状況 ・教員・公務員への試験対策と準備
15:00	<b>学科別懇談会</b> 13:50～14:50 (工学部は12:30～14:00) (2号館各教室) ・学科の特色や教育内容 ・質疑応答 ・教員との自由懇談(希望者のみ)	
16:00	<b>学生の就職を考えるセミナー</b> 15:00～16:10 講師:岡崎洋 (岡崎人事 コンサルタント 代表取締役社長)	
17:30	<b>多賀城キャンパス見学会</b> 15:00 泉キャンパス出発 (無料送迎バス) 15:30～17:00 多賀城キャンパス見学 17:30 泉キャンパス到着 (無料送迎バス)	

# 平成19年度東北学院大学地区後援会開催のお知らせ

地区後援会とは、主に大学の夏休み期間を利用して、北は北海道札幌市から南は東京都までの全29地区に本学教職員が出向き、東北学院大学の近況のご報告や個別面談などを行うものです。5月の後援会総会の出席や欠席にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。また、夏休み期間で帰省されているご子女と一緒にご参加いただくこともできます。該当する地域のご父母の皆さまへの正式なご案内状の発送は、6月中旬を予定しております。多数の方々のお申し込みをお待ちしております。

## ○実施期間

平成19年7月14日(土)、8月11日(土)、  
8月17日(金)～18日(土)、  
8月23日(木)～25日(土)、  
8月30日(木)～9月1日(土)

## ○実施会場

全29地区(下記の表をご参照ください。)

## ○プログラム

学務部・学生部・就職部からの説明、大学紹介ビデオの上映、教員による公開講座、昼食、個別面談など



昨年度の山形会場の様子

## 開催一覧

※一覧表の内容が変更となる場合もあります。6月中旬発送予定の正式なご案内状をご確認ください。

※一覧表にある時間は全体会の開催時間です。個別面談を希望される場合の最終終了時間は、八戸地区が16時頃、青森・秋田・盛岡・山形・福島・郡山地区が15時頃、そのほかの地区は14時頃となります。なお、個別面談は先着順となります。

地域	開催地区	期日	時間	会場	地域	開催地区	期日	時間	会場
北海道	札幌	9月1日(土)	10時～13時	京王プラザホテル札幌	山形	山形	7月14日(土)	10時～13時	山形国際ホテル
	函館	8月31日(金)	//	函館ハーバービューホテル		新庄	8月31日(金)	//	ニューグランドホテル
青森	青森	9月1日(土)	//	青森グランドホテル		米沢	9月1日(土)	//	ホテルサンルート米沢
	弘前	8月31日(金)	//	ホテルニューキャッスル		酒田	8月18日(土)	//	ル・ポットフー
	八戸	8月11日(土)	11時～14時	八戸グランドホテル	鶴岡	8月17日(金)	//	東京第一ホテル鶴岡	
岩手	盛岡	8月18日(土)	10時～13時	ホテルメトロポリタン盛岡	福島	福島	8月11日(土)	//	福島ビューホテル
	北上	8月23日(木)	//	ホテルシティプラザ北上		郡山	8月11日(土)	//	郡山ビューホテル
	一関	8月24日(金)	//	ホテルサンルート一関	会津若松	8月17日(金)	//	会津若松フシントンホテル	
	宮古	8月30日(木)	//	浄土ヶ浜パークホテル	原町	8月25日(土)	//	ロイヤルホテル丸尾	
	釜石	8月31日(金)	//	釜石ベイシティホテル	いわき	8月24日(金)	//	いわきフシントンホテル	
	大船渡	9月1日(土)	//	オーシャンビューホテル丸森	新潟	新潟	8月18日(土)	//	新潟東急イン
宮城	気仙沼	8月25日(土)	//	サンマリン気仙沼ホテル観洋	茨城	水戸	8月23日(木)	//	水戸京成ホテル
秋田	秋田	7月14日(土)	//	秋田パークホテル	栃木	宇都宮	8月25日(土)	//	チサンホテル宇都宮
	大館	8月30日(木)	//	秋北ホテル	東京	東京	8月24日(金)	//	東京ガーデンパレス
	横手	8月30日(木)	//	横手セントラルホテル					

# 平成19年度東北学院大学年間スケジュール

大学の年間スケジュールをお知らせいたします。ご父母の皆さまにもお覚えいただき、ご子女の円滑なる学生生活にお役立てください。(※日程は変更となる場合もあります。)

## 平成19年

### 【前期】

4月	2日(月)成績発表(工学部の3・4年) 3日(火)成績発表(文・経・法・教の2・4年、工学部の2年) 4日(水)入学式 5日(木)新入生オリエンテーション(～10日) 11日(水)授業開始 14日(土)スプリング・カレッジ 18日(水)科目登録届提出(文・経・法・教の全学年、工学部の2・4年) 19日(木)科目登録届提出(工学部の1・3年) 25日(水)科目登録届確認(文・経・法・教の2・4年、工学部の全学年) 26日(木)科目登録届確認(文・経・法・教の1・3年、工学部の全学年)
5月	15日(火)創立記念日 19日(土)後援会総会 26日(土)対青山学院大学総合定期戦(～28日)
6月	15日(金)対北海学園大学総合定期戦(～17日) 23日(土)大学院特別選考入学試験A日程
7月	10日(火)授業終了(文・経・法・教) 11日(水)振替授業(文・経・法・教) 12日(木)補講(文・経・法・教、～18日) 14日(土)授業終了(工学部) 17日(火)振替授業・集中講義・補講(工学部、～24日) 19日(木)前期試験(文・経・法・教、～25日) 25日(水)前期試験(工学部、～8月2日) 26日(木)夏休み開始(文・経・法・教、～9月8日) 26日(木)集中講義(文・経・法・教、～8月1日) 26日(木)サマー・カレッジⅠ(～28日)
8月	3日(金)夏休み開始(工学部、～9月8日) 3日(金)サマー・カレッジⅡ(～4日) 4日(土)オープンキャンパス(泉キャンパス・多賀城キャンパス) 5日(日)オープンキャンパス(多賀城キャンパス) 25日(土)法科大学院前期日程入学試験(～26日) 上旬 対青山学院大学二部交流定期戦 下旬 対北海学園大学二部総合定期戦
9月	3日(月)集中講義・補講(全学部、～8日) 8日(土)夏休み終了

### 【後期】

9月	10日(月)授業開始 28日(金)9月期卒業式 29日(土)大学院秋季入学試験(前期課程) 29日(土)大学院特別選考入学試験B日程
10月	中旬 大学祭、ホームカミングデー(同窓祭)
12月	7日(金)泉キャンパスクリスマス 12日(水)授業終了(文・経・法・教) 12日(水)大学クリスマス(土樋キャンパス・泉キャンパス) 13日(木)冬休み開始(文・経・法・教、～1月3日) 13日(木)集中講義・補講(文・経・法・教、～19日) 13日(木)授業終了(工学部) 13日(木)大学クリスマス(多賀城キャンパス) 14日(金)冬休み開始(工学部、～1月3日) 14日(金)振替授業・集中講義・補講(工学部、～20日) 14日(金)公開東北学院クリスマス 20日(木)振替授業(文・経・法・教)

## 平成20年

1月	3日(木)冬休み終了 4日(金)授業開始 15日(火)授業終了(工学部) 16日(水)後期試験(工学部、～26日) 19日(土)大学入試センター試験(～20日) 17日(木)授業終了(文・経・法・教) 21日(月)後期試験(文・経・法・教、～26日)
2月	1日(金)一般入学試験前期日程(～3日) 2日(土)法科大学院後期日程入学試験(～3日) 中旬 卒業生発表 20日(水)大学院春季入学試験(前期課程) 21日(木)大学院春季入学試験(後期課程)
3月	6日(木)一般入学試験後期課程 24日(月)卒業式

## 就職部イベント報告

就職部におきましては、3年生対象の「適性検査」、4年生対象の「企業と東北学院大生の合同セミナー」、「東京連絡所開所」（期間限定）企画支援に、後援会より多くのご援助をいただいておりますが、2006年度においても、更に多大なるご支援をいただきました。景気の上向き、就職環境の緩和、売り手市場など、如何にも就職状況が好転し、引く手あまたのような錯覚を覚えますが、現実には厳選採用であり、思う通りにはいかない実情となっております。このような中、企業から求められるのは、働く意欲のある元気な学生です。就職部では、入学から卒業までを一貫して、社会で必要とされる学生を育てる試みを行っておりますが、就職部だけではできないものではありません。大学全体の取り組みが必要不可欠であります。この度のご父母からの心強いご支援により、学生に対する支援行事を新たに3企画追加いたしましたのでご報告いたします。

### ①1・2年生対象の職業人によるトークイベント

これは低学年の1・2年生が就職活動を行う前の進路を思考する早い段階で、様々な業界人から話を聞くことにより、職業選択の重要性を認識し、人生設計を考え、そして学生生活でやるべき事柄を気づいてもらうことを目的として実施します。昨年度は5名の方の講話を聞き、参加学生からは非常に好評でした。

今年度は業界の数を増やして、10月から11月に実施する計画です。

### ②工学部3年生対象の面接フォローアップ講座

採用側からみる本学工学部学生の選考時評価は、面接試験が弱いと言われております。筆記試験に成功した学生が、面接で失敗しないように基本的な模擬体験に基づき、実践に向けたノウハウを、きめ細やかに指導する講座を実施し、大変有意義でありました。

今年度からはフォローアップ面接を4年次の5月頃に実施し、選考時期に直結できるように企画いたします。

### ③3年生全学部対象の企業研究講座

土樋キャンパス体育館・8号館の教室・押川記念ホールを会場にブース形式と講義形式（一部）の形態をとり、207社の企業研究講座（企業説明会）を3年生全学部対象に2月13日、14日、16日の3日間実施いたしました。本学の学生のみということもあり参加学生数は延べ4,960名と大変好評でした。このような機会に一人でも多くの学生が、希望する就職先と出会えることをスタッフ一同願った次第です。

これからも、ご父母の皆様の暖かいご支援を賜り、学生のために充実した就職支援を実施してまいります。



3年生全学部対象の企業研究講座の様子



1・2年生対象の職業人によるトークイベントの様子

# 教育と研究の世界



## Where do we come from ?

工学部 電子工学科 教授  
星 善 元

40年前、高校生の頃に見たゴーガンの「私たちは何処から来たのか、私たちは何ものなのか、私たちは何処へ行くのか。」の絵が現在でも強烈に印象に残っております。一体我々は何処から来たのだろうか？

我々の宇宙は137億年前にビッグバンにより創成され、粒子と反粒子が同数だけ作り出されたと考えられています。生成された粒子と反粒子は、長い間に対消滅しこの宇宙は光だけの世界になっていたはずですが。しかし現実には粒子だけが存在し反粒子は存在していません。この宇宙に反粒子がなくなった原因を我々は粒子と反粒子の振る舞い(崩壊)のわずかな違いがあるため、宇宙の初期に粒子だけが残ったと考えています。この謎が「CP対称性の破れ」と言われています。このような違いは、クォークが6種類あれば説明できると理論的に提唱したのが70年代に当時京都大学にいた小林、益川両博士でした。その時は3種類のクォークしか発見されていませんでした。80年代に入り、bクォークを含むB中間子なら粒子と反粒子の崩壊の違いが観測されやすいという予測が立てられ、これを解明する実験が茨城県つくば市にある文部科学省「高エネルギー加速器研究機構(KEK)」で行われています。KEKにはB中間子を大量に作り出す工場、「Bファクトリー」が建設されました。Bファクトリーは、電子と陽電子を加速して衝突させ、生成されたB中間子と反B中間子の崩壊の様子を検出器「Belle」で観測します。粒子の生成能力は、衝突の確率に比例するので高度な加速器技術が要求されます。さらに粒子崩壊を観測する

ため最先端のエレクトロニクス技術や超伝導技術が要求され、まさに検出器は最先端技術のかたまりです。東北学院大学は建設時から国際共同実験のメンバーとして参加し、現在では研究機関が国内24、国外12カ国31機関、約400名の研究者が参加しています。実験は1999年に開始され、2001年に約1100のB中間子の崩壊事象を解析し、CP対称性が破れていることを世界で始めて解明しました。現在、B中間子の様々な崩壊から今まで見られなかった事象が観測され、新しい物理学の世界が開かれました。この「CP対称性の破れ」の解明はノーベル賞に値する成果であり、小林、益川両博士が受賞するのも時間の問題と考えられています。

ゴーガンの絵は米国のボストン美術館にあり、数年前にボストンで見たときには高校生の頃の自分に戻った気がしたことを覚えています。







## キリスト教のダイナミズムを 教会史に学ぶ

文学部キリスト教学科 准教授  
出村 みや子

私の専門は「古代・中世キリスト教史」の分野で、特に二世紀から中世盛期にかけて成立したキリスト教著述家の文献を研究しています。この大学の授業ではギリシア語、ラテン語の授業を担当している他、専門科目として「古代・中世キリスト教史」の講義をしています。キリスト教は、古代古典ギリシア・ラテン文化と並んで西欧文化の源流であり、古代から中世に至るキリスト教史の講義を通じて、後代のキリスト教の礎となる聖書の文献学的研究、聖書解釈の方法、教義、典礼の基礎がこの時代に築かれたことを学生の皆さんに知っていただきたいと思っています。

特に『古代・中世キリスト教史』を辿ることによって、元来キリスト教が多様な価値観を許容するダイナミズムを有する宗教として成立したことを知ることは重要です。というのも、新約聖書として結実したイエスの福音は、様々な解釈を経て各時代や地域に生きる人々に必要なメッセージを提供し、地中海世界の古い伝統に替わる新たな霊的力の源泉となっていくからです。初期キリスト教の宣教活動は、ヘレニズム世界の多元的な文化の刺激を受けながら、当時の人々の宗教的欲求に応えるような神学的思想を多様な形で展開していきました。

私が取り組んでいる研究テーマは、オリゲネスの宗教思想の形成を古代アレクサンドリアの宗教・文化的文脈において考察しながら、キリスト教が元来有していた多元主義的なダイナミズムを明らかにすることです。オリゲネスが神学的活動を行った古代アレクサンドリアは、古代図書館を

中心としてヘレニズム諸宗教、哲学諸思想が活発に交流する古代有数の文化都市であり、いわば古代世界における多文化主義の典型例でした。オリゲネスの聖書解釈を考察することは広い意味で、ユダヤ教の一分派として出発した初期キリスト教がどのようにして地中海世界に広まったのか、新約聖書の正典の形成や聖書注解の伝統がどのようにしてキリスト教世界で成立したか、修道院制へと発展するキリスト教禁欲主義がどのように生まれたのかといったキリスト教の歴史に関わる根本的問いを解明する具体的な手がかりとなります。

この春には「転換期における貧困への取り組み」というテーマで、日本とオーストラリアの学者との「二国間交流事業」がスタートしますが、私はアレクサンドリアという多文化都市における「貧困」の問題を、オリゲネスの聖書解釈の方法に照らして考察する予定です。



キャンパス・ボイス

# Campus Voice

\*\*\*\*\* 学生インタビュー \*\*\*\*\*

キリスト教文化の持つグローバルな価値の伝達、それを基礎とした人間形成という本学の教育目標を胸に、学生たちはその瞬間を大切にしながら学生生活を送っています。新緑の薫るキャンパスから学生たちの声をお届けいたします。



## メンバー全員、信頼感と誇りを持って踊っています。

### チアリーディングチーム Daisys (デイズ)

文学部英文学科 4年

三和千鶴さん (仙台白百合学園高校出身)

—「チアリーディングチーム Daisys」の結成はいつ頃ですか？

競技としてのチアリーディング (以下、チアと略) が世間に知られるようになったのは最近ですが、Daisysは今年で28年目になります。Daisysは「人を明るくする」とか「元気づける」という意味で、現在メンバーは8人です。

—三和さんご自身が始められたのは？

もともと高校時代にチアガールとして遊び程度で踊っていたんですが、大学入学後の新入生歓迎会の時に、チアの先輩がこの水色のユニフォームを着ていらしたんですね。それを見て、すごいかわいいと思ひまして。まさに、一目惚れです (笑)。先輩の笑顔も素敵で、憧れて入りました。

—昨年はチームリーダーも務められたようですが、主にどんな活動を？



野球部さん、ハンドボール部さん、アイスホッケー部さん、青学・北海学園との定期戦など、色々な運動部さんの応援ですとか、企業からの依頼でイベントにも出たり。

自ら参加したのが、仙台七夕の「星の宵まつり」。社会人チームと一緒に合同チームで参加させていただきました。ピラミッドという人の上に人が乗る難しい技も取り入れて披露したら、観光客など見ている方々の喜ぶ笑顔や拍手がじかに伝わってきて、やっぴり本当に良かったと思います。

—学内では、どのような応援を？

昨年は、硬式野球部さんが24年ぶりに神宮球場 (全日本大学野球選手権大会) へ出場することになり、その応援へ。スゴイ大きな球場は初めてで緊張したんですけど、応援を引っ張る者として、私たちは笑顔を忘れてはいけないと思ってましたし、チアOGからも「出場おめでとう」という言葉をいただき、メンバー全員、仲間としての信頼感と誇りを持って踊ってましたね。

—これまでの中で一番、心に残る出来事は？

去年3月から競技チアとして、日本チアリーディング協会に加盟しました。加盟1年目は競技大会に出ても審査対象にはならず、エキシビジョン部門での参加なんです。7月には第1回東北大会が開催され、マナーの部分でベストマナー賞をいただきました。これは、他の見本となるマナーがしっかりしているチームにいただける賞で、チアリーダーはまずは人として、見本となる人になるというのが基本ですから、とても嬉しく感じました。

一番ということ言えば、昨年12月に行われた全日本大学生選手権のエキシビジョン部門で敢闘賞をいただいたことですね。エキシビジョンチームは18チーム、その中で一つしかいただけないものですから、びっくりしました。私たちチームは順番が一番であったにも関わらず、誰一人として緊張せず (笑)、落ち着いていて、ほとんどミスもなく練習通りの演技が出来たのが良かったのかなと思います。今年、加盟2年目からは、審査の対象になりますから、本格的にはこれからですね。

—それでは、これからの活動予定をお聞かせください。

硬式野球部さんの仙台6大学リーグ戦が始まりますので、4・5月と参加させていただきます。皆さんもどうか応援、宜しくお願い致します。

## 相手チームの弱点を突く、心理戦の面白さを体感。

アメリカンフットボール部 Kayaks

文学部史学科 4年

吉田 晃平さん (盛岡南高校出身)

アメフトは東北エリアの高校でやっている所はないので、皆、大学で始めることが多く、入部仕立ての1年の頃は何もかもが新鮮でした。ポジションは、パスを受け取るワイドレシーバー。初めて出場した試合(対東北工大)でパスを取り、その後、タックルされたあの瞬間「これがアメフトなんだ!」と強烈に記憶に残って…。今、主将をやってます。

アメフトの面白さは、相手チームとの探り合い作戦です。オフェンス、ディフェンスそれぞれで相手はこうしてくるなと予想する心理戦のようなところがあります。相手の弱点を突き、作戦を組み立てられるのが魅力ですね。

放課後、泉キャンパスのラグビー場で練習をしていますが、今年は東北のリーグ戦で上を目指しています。実は先輩た



ちが卒業して部員数が大分減りましたので、新入部員を募集しています。いい意味で負けず嫌い、途中で投げ出さない人を心から待っています。

### アメリカンフットボール部 Kayaks

新入部員  
大募集中!!

- 体格に関係なく、初心者大歓迎!!
- 柔道・ラグビー・陸上経験者の方、あなたの能力を一層活かしてみませんか。  
【練習場/泉キャンパス ラグビー場】

マネージャー  
大募集中!!

- 男性女性を問わず、ヨロシクお願いします。女性マネージャーの方は特にヨロシク!!

## システムづくりの基礎を学び、今後は楽しみ。

教養学科情報科学専攻 4年

粕川 結さん (宮城県泉高校出身)

数学が好きでしたし、将来のことも考えてコンピュータも出来るこの情報科学を選んだのが、入学の動機でしたね。

今は数学から少し離れ、コンピュータのシステム系のゼミ(杉浦茂樹先生)で学んでいます。去年の3年次では、ほとんどの時間をシステムを作るための基礎、JAVA(ジャバ)言語に割きました。これはJAVA言語の本1冊をゼミ生で分担し、内容についてプレゼンテーション形式で進めていくものでした。これからが、卒業研究のテーマを決める大事な時期。うちのゼミでは新しくやりたい研究を見つけて



も面白い、先輩方から引き継いだ3つのテーマのいずれかを選んでもいいんです。

私は先輩方のテーマを引き継ごうかと考えてます。例えば実習系の授業では、先生と本人だけよりも、他の生徒など複数のコメントや評価もあった方がいい。けれど、これを普通にやると膨大な時間や紙、管理が必要です。そこで、これをネットワークによってパソコン上でやる。私はこの学習支援システムを作っていきたいと思っています。

# Campus Amenity …… 大学内の施設を紹介します

## 東北学院大学生協

毎日のキャンパスライフをしっかりサポート!

### 勉学 Study

講義で使用する教科書の殆どは生協で販売しており、毎年4月は、学内に販売所を設けて多くの学生さんにご利用いただいております。生協店内では、人文などの専門書はもちろん文房具等の勉強必需品を幅広く取り揃えております。また、大学という環境を考慮して開発されたコープ文具の提案なども行っております。



### 就職 Job

就職に役立つ資格取得講座の運営やご紹介を行っております。なかでも、全国の大学生協が協同で行う「就活サプリ塾」(大学生協主催就職セミナー)には、将来有望な人材を探すべく多くの企業が集まり企業の求める人材とは?就職活動での注意点は?などの情報が得られるだけでなく自分と同じように就職活動を行っている他の大学生との情報交換もできるとあって、多くの学生が参加しています。また、生協が独自で開催しているパソコン講座では、講師も本学学生が担当して、受講者同士の学びあいの助けとなるばかりでなく、講師自身も将来のためのスキルアップが出来る充実した内容となっております。



### 食育 Eat education

キーワードは「安全・安心・健康」です。

生協の運営する食堂では、将来的に人体への影響が想定できる添加物は、最小限になるように、仕入れ食材をチェックし、自主基準に満たない食材は一切使用しておりません。添加物以外でも遺伝子組み換え食品や残留農薬の疑いをもたれた野菜などについても使用しておりません。例えば、大豆を使用したサラダ油は、キャノーラ油を、味噌、醤油なども基準に沿ったものを使用しております。メニューも和食、洋食、中華とバラエティーに富んでおり、季節ごとには企画メニューとして、北海道フェア、九州沖縄フェア、みちのくフェアなどのご当地メニューをご提供して、たくさんの皆様にご利用いただいております。



## 学務部より

# 高等教育機関・自治体・経済界の連携による 「学都仙台コンソーシアム」が発足しました

これまで行われてきた仙台圏の高等教育機関（大学、短大、高専）の連携的な取り組みを発展的に統合し、自治体や経済界をも構成員として加えた「学都仙台コンソーシアム」（以下では「コンソーシアム」と略します。）という組織が、2006年9月26日に設立総会を開いて発足し、本学の星宮望学長が副会長に選出されました。

これまで、仙台圏の高等教育機関の多く（山形県の大学を1校含む）が参加する「単位互換ネットワーク」「サテライトキャンパス」「高等教育ネットワーク仙台」を通じて、高等教育機関の間の連携が進められてきていました。「単位互換ネットワーク」加盟校で学んでいる学生は、相互に他の大学などの科目を受講し、所属校が認める範囲内で単位を得ていましたし、仙台市の中心部に位置する施設（サテライトキャンパス）を共通の会場とする公開講座も実施されてきました。

コンソーシアムが発足したからといって、これまでの連携のあり方が全く変わってしまうわけではなく、単位互換事業はそのまま引き継がれますし、「高等教育ネットワーク仙台」が担ってきた公開講座は「サテライトキャンパス」に統合され、今後も市民のアカデミックな関心にこたえる事業として継続されます。コンソーシアムができたこ

とによって新しく可能になるのは、他の地域、例えば京都のコンソーシアムで行われているように、それぞれの機関が学生の課外活動、授業の内容と方法の改善、就職活動のサポート、地域社会に貢献する事業などに積極的に取り組むのに加えて、コンソーシアム加盟機関が共同で行う対外的な広報や、共同で展開する新しい事業などです。

新しい共同事業としては、学生の交流を中心においた活動や、地域おこし事業、産学連携事業などが構想されていますが、現在の段階では、各機関がこれまで推進してきた事業を急にまとめることは難しいため、今年度は、従来から実施している単位互換とサテライトキャンパスを充実させることに重点を置くことになりました。このように、今のところは限られた活動にとどまりますが、コンソーシアムという取り組みは、1つの教育機関だけでは実現できないような事業を実現できる大きな可能性を秘めており、地域の連携による「知の共同体」という夢の実現に、重要な役割を果たしてゆくはずです。

## 学生部より

### 相談窓口について

新しい学友を迎えて、三つのキャンパスにいつも活気が戻って参りました。

親御さんの大きな羽の下からはじめて離れた学生も多いことと思います。これまでの生活と違い全てのことを自分で判断して行動し、その結果に責任を負わなければなりません。社会人であっても転勤等で新しい地に生活の場を移したときはいろいろの不安が付きまとうものです。まして社会経験の無い学生の場合には、その不安は相当に大きいものと容易に想像できます。

学業に関すること、友達関係、課外活動(サークル活動)・果ては新聞の勧誘などなど不安を上げたら際限がありません。大学では志を持って入学された学生の不安を少しでも解消して楽しい学生生活が送れるようと相談の窓口を設けております。

常設の相談窓口として「カウンセリングセンター」があります。このセンターは専門の臨床心理士が精神的な悩みだけでなく色々の悩みの相談に乗ってくれます。また一人暮らしからくる食生活の変化から健康を崩した学生には学生部の「保健室」が健康相談や食生活の指導も行い、更に医師による健康相談も週一回ですが全てのキャンパスで受けられます。

このように専門の相談窓口のほかには学業に関するものは「教務課」、就職に関わることは「就職課」で、そして奨学金や生活全般や課外活動など諸々の事柄については「学生課」が窓口となりいつでも相談に乗っております。何か、心配事や悩みがありましたら迷わずにまず「学生課」に電話でも良いですから相談していただきたいと思っております。必要に応じて担当の課と連携して問題の解決を図るよう体制を整えております。

学生課の電話番号は**022-264-6471**です。授業のない期間を除いて**21時30分**まで職員が勤務しております。



## 就職部より

### 自らの手で夢の実現を

— 就職への道のり —

就職部長 原 征明

内閣府が最近(3月12日)発表した昨年10~12月期の国内総生産(GDP)についての2次速報によりますと、内需拡大による設備投資の伸びを反映し年率5.5%増へと上方修正されたようです。このような数字が物語るように、新聞などでは産業界では2008年春(=来春)の新卒の争奪戦が早くも過熱している、と報道されています。

電力10社が電化住宅の普及を見据え営業強化のために3割増、流通大手のスーパーも大卒を3倍近く計画、メガバンク3グループも大量採用を維持するなど、長期の景気拡大と業績好調を背景に企業は人材確保を急いでおり、「内々定」のピークは4月上旬に早まりそう、といった具合であります。(日本経済新聞)

採用増のこうした背景には団塊世代が今年から定年退職を迎える事情などもあり、製造業を含め多くの企業が成長に軸足を移し始め、長期間にわたって能力を発揮できる正社員の採用を増やそうとしている社会的背景があるといえましょう。

その反面、経済のグローバル化(=国際化)の中で、企業は生産・流通を問わずきびしい競争を強いられているのが現状です。企業への就職を希望する方々は早くから「就職」についてのイメージを体感していただき、ご子息・

ご子女と共に企業がいまどういいう人材を求めているのかを正しく知って欲しいと思います。もちろん、一流企業に入ることだけが人生や人間の価値を決めるものではありません。生きがいの実現を視野に入れて会社ないし職業を選択するのも大切なことでしょう。

キリスト教主義の大学で育った学生が、例えば行政の手が行きとどかない分野で活躍しお金よりも社会的価値のあるテーマに情熱を燃やす若手起業家として地域を活性化させる仕事に取り組むことも良いでしょう。「自らの手で夢の実現に」というテーマを掲げて述べたのもそのためです。それぞれが豊かな人生を送るために早くから人生設計をし、悔いを残さないよう存分にチャレンジしてみようではありませんか。

#### ●問い合わせ先

土樋キャンパス就職課

TEL.022-264-6481/FAX.022-264-6486

多賀城キャンパス就職係

TEL.022-368-1101/FAX.022-368-1118

泉キャンパス就職係

TEL.022-375-1161/FAX.022-375-1534

# 教育研究振興資金募集のお願い

学校法人東北学院では、平成16年4月1日から平成21年3月31日の期間、次の事業の完遂に向けて教育研究振興資金を募集しております。広く皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

## 【募金目標額20億円】

- 1.東北学院大学キャンパス整備
- 2.東北学院中学校高等学校校舎建設
- 3.東北学院榴ヶ岡高等学校体育館および管理棟建設
- 4.東北学院会館(仮称)建設
- 5.東北学院育英奨学基金の増額

詳しくは、  
東北学院法人事務局財務部会計課まで  
お問い合わせください。  
〒980-8511  
仙台市青葉区土樋1-3-1  
TEL.022-264-6467 FAX.022-264-6510

## 東北学院大学

### 土樋キャンパス

大学院:文学研究科、経済学研究科、  
法学研究科、法務研究科  
学 部:文学部・経済学部・法学部(各3・4年)、  
夜間主コース  
〒980-8511仙台市青葉区土樋1-3-1  
TEL.022-264-6421(総務課)  
FAX.022-264-3030( // )

### 多賀城キャンパス

大学院:工学研究科  
学 部:工学部  
〒985-8537多賀城市中央1-13-1  
TEL.022-368-1116(総務課)  
FAX.022-368-7070( // )

### 泉キャンパス

大学院:人間情報学研究科  
学 部:文学部・経済学部・法学部(各1・2年)、  
教養学部  
〒981-3193仙台市泉区天神沢2-1-1  
TEL.022-375-1121(総務課)  
FAX.022-375-4040( // )

## 東北学院大学後援会通信 GROWTH(グロース) vol.10

本誌に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

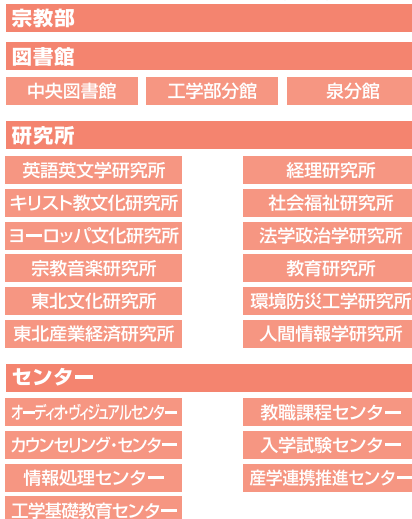
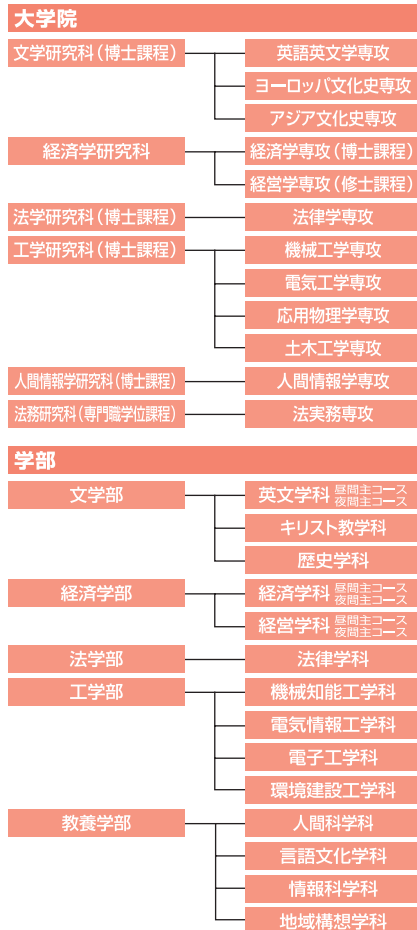
発行日 平成19(2007)年4月  
編 集 東北学院大学後援会事務局  
(総務部総務課内)  
発 行 東北学院大学後援会  
〒980-8511仙台市青葉区土樋1-3-1  
TEL.022-264-6411  
FAX.022-264-3030  
E-mail kouenkai@staff.tohoku-gakuin.ac.jp  
URL http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/  
印 刷 ハリウコムニケーションズ株式会社

本誌における個人情報及び掲載記事の取り扱いについて  
本誌に掲載されている個人情報は、本人の了解のもとで本誌に限り公開しているものです。よって、第三者がそれらの個人情報を別の目的で利用することや、本誌の無断転載はお断りしております。

表紙／【多賀城キャンパス】

## ORGANIZATION 教学組織図

平成19(2007)年4月1日現在



### 「個人情報保護法」への取り組みについて

平成17年4月1日より「個人情報の保護に関する法律」が施行されたのに伴い、東北学院大学後援会では個人情報の取り扱いについて、学校法人東北学院が制定した「学校法人東北学院個人情報保護規程」にのっとり、個人情報の適正な管理と保護に努めています。

後援会事務局では、東北学院大学後援会の運営に必要な皆様様の個人情報をお預りしていますが、今後も個人情報保護法に基づき慎重に取り扱ってまいりますので、皆様方のご理解・ご協力をお願いいたします。

- なお、後援会事務局で使用する個人情報の利用目的は次の通りです。
- ・「父母のための大学ガイド」並びに「後援会通信「グロース」」の発行・送付
  - ・「後援会総会」並びに「地区後援会」の案内
  - ・その他、上記に関連する業務